

議会報告会報告書

令和5年2月28日

小田原市議会議長
大川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
池田 彩乃

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和5年2月10日（金曜日）午前9時30分 ～ 午前11時00分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	池田 彩乃	鈴木 敦子	角田 真美	荒井 信一
	宮原 元紀	井上 昌彦	岩田 泰明	
参加人数	40名（下曾我小学校6年生児童37名、教諭3名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

【質疑】 選挙で当選するために、どんなことに力を入れましたか
【回答】 自分の存在を知る人が少なかったので、まずは知ってもらうためにたくさんの人と会って、市議会でやりたいことを伝えることに力を入れました
【質疑】 議会での仕事の時間はどれくらいですか
【回答】 本会議会があるときは、おおむね午前10時から午後5時くらいですが、市民からの相談等は随時あるため、365日が仕事ともいえます
【質疑】 小田原市の魅力は何ですか
【回答】 歴史や文化を大切にしているところです。身近な町の名前の背景にもいろいろな歴史があります。他にも山、川、海といった自然環境に恵まれていることも挙げられます
【質疑】 どのような人が市議会議員に向いていますか
【回答】 皆さん全員といえます。いろいろな職業や背景の方が集まって、その個性を活かして活動することが重要だと考えています
【質疑】 市議会議員になりたいと思ったら、今からどのようなことをすればいいですか
【回答】 人と話す中で課題を捉えられるよう、たくさんの人と接して幅広い分野の勉強をすると、将来に生きると思っています
【質疑】 議会以外の仕事はどんなものがありますか
【回答】 災害で被災したところの視察や市民相談等、多岐にわたります
【質疑】 市議会議員になって生活は変わりましたか
【回答】 相談を受けたりと、とにかく人と会う機会がとても増えました
【質疑】 議員として、どんなときが嬉しいですか
【回答】 市議会議員の仕事は住民の課題や困りごとを解決することなので、それができたときは嬉しいです
【質疑】 議会で話し合われる話題は、年間でどれくらいになるのですか
【回答】 議案はここ数年、平均して100件前後が出されています。なお、それ以外に陳情等もあります
【質疑】 委員会にはどのようなものがありますか
【回答】 総務、厚生文教、建設経済の常任委員会では、それぞれ関係する所管の仕事について話し合いを行います。なお、この議場見学会は議会広報広聴常任委員会の担当となります
【質疑】 市議会議員の報酬が税金であることについて、どう考えていますか
【回答】 議員報酬の額は自治体によって異なるものの、その額に見合った仕事をしていきたいと思っています
【質疑】 議員になる前の職業で役に立ったことはありますか
【回答】 前の職業に限りませんが、自治会活動に参加した経験等、人により異なると思います